

全銀協対応メディア受入・返却システム

マルチメディアコンバータ

MCS1100

BD/DVD/CD、LTO、LTFSなど
さまざまなメディアに対応



BD/DVD/CD



LTO/LTFS

メディア持ち込み

返却



MCS1100 構成例



特長

異なるシステム間でのデータ共有システム、レガシーテープから光ディスクまで、さまざまなメディアに対応

MCS1100はBD、DVD、CD、LTO、LTFSなど、お取引先様とのデータ交換メディアの入出力を行い、メディア変換および、フォーマット変換、各種コード変換を行うとともに、FTP/FTPSまたはHULFTによりホストシステムと連携し、上位システムにて処理した結果を元のメディアに書き戻し返却する媒体受付返却システムです。

* 個社フォーマット変換、コード変換、FTP/FTPS/HULFT連携はオプション機能です。

全銀協フォーマット・データ交換

全国銀行協会規定、全銀協フォーマットデータをLTOや各種光メディアにより入力処理後、出力される口座振替の結果データを返却メディアに書き込みます。

企業と銀行間で授受する振込/振替に関わるデータの取り扱いには、交換用媒体として、DVD、CMT、FDおよびMOの使用が定められています。

全銀センタ・全銀RC向けLTO

全銀システムとの通信における有事の際、備えとして必要なLTO入出力に対応します。パラメータを設定するだけで、仕様(暗号化を含む)を満たしたLTOの作成、及び読み込みが可能となります。

信頼の5年間保守サポート

納入後5年間の保守サポートを保証します。平日9時-17時オンサイト保守サポートサービスにより、お客様の安定稼働を支援します。

省スペース

コンパクトな業務用PCの採用により、省スペースなシステム構築が可能です。

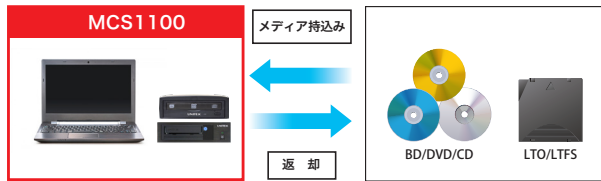
導入のメリット

- ユーザーにあわせた柔軟なシステムカスタマイズ
全て自社開発ソフトウェアですので、ユーザーにあわせたシステムカスタマイズができます。また導入後の改良も柔軟に対応できます。
- 業務情報の登録により入出力処理～ホストシステムとのデータ伝送の一括処理が可能

MCS 1100 Multimedia Converter

システム概要

MCS1100とそれぞれのメディアに対応したデバイスオプションを組み合わせることにより、さまざまなメディアデータのI/O、相互のメディア変換/データ交換を実現します。



操作画面

■ メディア入出力処理

GUIの操作により、メディアの入出力処理からホストシステムとのデータ伝送処理を一括して実行します。

■ メディア状態管理

メディア入出力状態をデータベースにて管理します。
メディア状態は、専用の管理画面にて確認/修正が可能です。



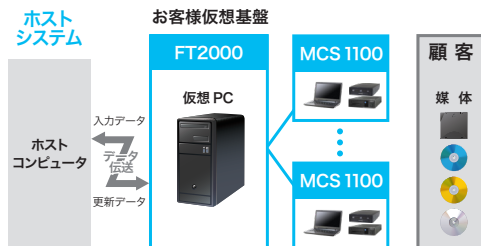
■ ユーザ管理

統合管理ソフトウェアを起動するとログイン画面が表示され、事前に登録したユーザーのみが操作可能になります。また、ユーザー毎の役割を設定し操作を制限することで、データの改竄、外部漏洩を防止します。



■ 履歴管理

実行した業務処理履歴の管理が可能です。



製品構成

MCS1100基本構成は以下となります。

- システム制御装置
- MCS3500統合管理ソフトウェア



【システム制御装置】

型名	MCS1100
オペレーティングシステム	Windows 10 / Windows 11
制御ソフトウェア	MCS3500統合管理ソフトウェア
メモリ	8GB
ハードディスク	500GB 以上 ※冗長構成無し
ネットワーク	冗長構成無し
モデル	タワー型/スモール型
接続デバイス	USB製品 4式まで
添付品	モニター、キーボード、マウス

【デバイスオプション】

装置	機種	仕様
BD装置	シングルモデル (USB)	BD-RE/RE-DL/BD-R/DL CD-R/RW/DVD-R/±RW/-RAM
LTO装置	シングルモデル (USB)	LTO-5/6/7/8/9

【ソフトウェアオプション】

型名	品名	仕様
MCS FT2000	FT2000データ伝送ソフトウェア	FTP/HULFTを利用してホストシステムとのデータ伝送を行います。
MCS HULFT	HULFT連携ソフトウェア	HULFTによるファイル転送やバッチ処理など、MCS3500との業務連携を行います。
MCS ZENGIN	全銀協フォーマットソフトウェア	全銀協フォーマットに合致しているかを項目属性や件数/金額とトレサレコード照合などを行い検査します。
MCS TapeTRAN	データ変換ソフトウェア	ファイルの汎用的なデータ変換を行います。1バイト/2バイト文字コード変換、項目属性変換などが可能です。
MCS COMPCLOCK II	COMPCLOCK II 暗号化ソフトウェア	COMPCLOCK II による、ファイルの暗号化/復号化を行います。
MCS 秘文DE	秘文 暗号化ソフトウェア	秘文による、ファイルの暗号化/復号化を行います。
MCS Zip	Zip 暗号化ソフトウェア	Zipによる、ファイルの暗号化/復号化を行います。
MCS LTFS Encryption	LTFS暗号化ソフトウェア	LTOドライブのハードウェア暗号化機能を使用したLTFS暗号化/復号化を行います。
MCS TapeTRAN-LTO	LTOデータ変換ソフトウェア	LTOテープデータのデータ変換を行います。1バイト/2バイト文字コード変換、項目属性変換などが可能です。
MCS QR	QRコード連携ソフトウェア	QRコードを利用し、指示書とメディア照合による業務管理を行います。
MCS LTFS3000	UNITEX LTFSソフトウェア	LTFS機能により、LTOテープをHDDのように操作することができます。
MCS Backup&Recovery	システムバックアップソフトウェア	システム制御装置のバックアップ、リストアを行います。

※「COMPCLOCK」は富士通エフ・アイ・ピー株式会社の登録商標です。

【FT2000 データ伝送制御装置】

オペレーティングシステム	Windows Server 2019/2022 Standard
データベース管理ソフトウェア	Microsoft SQL Server 2019/2022
メモリ	8GB
ハードディスク	500GB 以上 RAID構成
ネットワーク	冗長構成有り
仮想マシン	構成可能

※ 記載の会社名、商品名、ソフトウェア名は各社の商標あるいは登録商標です。 ※ 記載の内容、仕様、デザインなどは予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

DOC-MB110-AD 2308001



株式会社 ユニテックス

<https://www.unitex.co.jp>

営業本部 〒194-0021 東京都町田市市中町2-2-4 ユニテックスビル
TEL:(050)3386-1242 FAX:(042)710-4660

お問い合わせ先